



佐賀県立図書館の蔵書の中から、高校生にお薦めの本を紹介します。

新刊図書



『バニラな毎日』
賀十 つばさ/著
幻冬舎/発行
資料コード 116312901

自分のお菓子の店を5年で閉めることになり、近くのお菓子屋でアルバイトをしていた主人公は、前のお店のお客さんからお菓子教室を頼まれるが、生徒は悩みがある人ばかり。明日の自分がわからなくても、幸せな気分にしてくれるお菓子の素晴らしさを感じる主人公。

お菓子好きの方に読んでもらいたい一冊。



『光をえがく人』
一色 さゆり/著
講談社/発行
資料コード 116316779

アジアの国々と芸術と絡めた短編5編集。

それぞれの国の苦しみ、怒り、嫌悪といった感情を投影して芸術作品を作る芸術家・作家らの話は心に來るものがある。

辛い状況のなかでも、アートを通して光を映し出している。混沌とした現代社会について考えさせられる一冊。



『青い孤島』
森沢 明夫/著
双葉社/発行
資料コード 116311820

広告・イベント制作会社で働く小島は自分が担当していた仕事から外され、誰もやりたがらなかった離島の活性化事業を命じられる。

島に行くフェリーの中で出会った美女・るいさんらと地球防衛軍を結成し島内の対立融和を目指す。笑って泣ける心温かい一冊。



『天の川の舟乗り』
北山 猛邦/著
東京創元社/発行
資料コード 116311770

犯罪者に同情しやすく、捕まったあとのことまでよくよく考える引きこもりの名探偵音野。表題作では、小説家で助手の白瀬に連れ出され、密室殺人、空飛ぶ舟、湖での未確認生物の噂の実態を解き明かしていく。トリックがなんと面白い一冊。

■編集■ 佐賀県立図書館 司書ネットワーク課 図書館・司書支援担当 (0952-24-2900)

◎この通信は HP にも掲載しています。蔵書検索もできます。

☞ <https://www.tosyo-saga.jp/>

お問い合わせはこちらまで

県まなび課です！

高等学校ビブリオバトルに参加しませんか？

ゲーム感覚でおすすめの本を紹介しあう知的書評合戦「ビブリオバトル」(個人戦)3回目となる高校生の佐賀県大会を開催。バトラー(発表者)及び観戦者を大募集！

※大会に先立ち講習会も開催しますのでルールや楽しさを学んでみませんか。

○佐賀県高等学校ビブリオバトル講習会

- (1)開催日時 令和3年10月24日(日)10:00~12:00
- (2)開催場所 佐賀県立図書館2階研修室(佐賀市城内2丁目1-41)
- (3)講師 ビブリオバトル普及委員会 理事 佐藤 慧
- (4)対象者 県内高等学校等の生徒で、参加を希望する者及び指導者等
- (5)参加費 無料 ※各自紹介したい本を持参すること

※学校を通して10月11日(月)までに申し込むこと

※新型コロナウイルス感染症の状況により、中止または内容変更の場合あり

○第3回佐賀県高等学校ビブリオバトル

- (1)開催日時 令和3年12月5日(日)9:30~[受付9:00~]
- (2)開催場所 佐賀県庁旧館1階玄関ホールで受付(佐賀市城内1丁目1-59)
- (3)対象者 県内高等学校等の生徒で、参加を希望する者
- (4)応募方法 学校を通じ、所定の申込書に記入のうえ、令和3年11月15日(月)までにFAX、メール、郵送等で応募すること

※観戦は自由で、事前の申し込みは不要

※新型コロナウイルス感染症の状況により、中止または内容変更の場合あり

ビブリオバトル公式ルール

- ① 発表者(バトラー)が読んで面白いと思った本を持って集まる。
- ② 順番に5分間で本を紹介する。
- ③ それぞれの発表の後に観戦者を含めた参加者全員でその発表に関するディスカッションを2~3分間行う。
- ④ 全員の発表が終了した後に「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員で行い、最多票を集めたものを「チャンプ本」とする。



詳しくは「佐賀県高等学校ビブリオバトル」で検索

問い合わせ先 ➡ まなび課 読書環境推進担当 (0952-25-7313)

